

調査票及び団体への聞き取り調査について

第7回検討会議で、東部海浜開発事業に対して関心の高い団体に対し、予備調査票を送付・回収し、その内容を踏まえた上で、聞き取り調査を行なうことが決まりました。

第8回検討会議で、「沖縄市が持っている以外の情報を収集する」ことを主な目的として、調査票の決定と送付先が決定されました。

その後、提出された調査票を整理・分析し、「争点を特定する」ことを主な目的として、聞き取り調査を行ないました。

経過(調査票による情報の収集)

目的)情報の収集 等

調査票の作成(勉強会)

5/25

調査票の決定(第8回検討会議)

5/28

各団体に調査票を送付

6/8

調査表の提出締め切り

調査表の整理分析(勉強会)

目的)争点の特定 等

6/30

全員参加で聞き取り調査

1. 泡瀬の干潟で遊ぶ会
2. 泡瀬干潟を守る連絡会
3. 沖縄市東部海浜リゾート開発推進協議会
4. 沖縄商工会議所
5. プライド泡瀬

聞き取り調査の整理分析(勉強会)

集計結果

	県外	県内 (市内をのぞく)	市内	合計
送付数	9	4	37	50
回収数	8	7	16	31

※回収合計31団体の中には、HPからダウンロードして提出した数を含みます。

調査票の内容とその回答数(前半)

1. 貴団体の東部海浜開発事業に関連した活動内容についてお聞かせください。
 - ① 国・沖縄県に対してどのような要請等をしてきましたか？ 【回答：24団体】
 - ② 沖縄市に対してどのような要請等をしてきましたか？ 【回答：22団体】
 - ③ 市民への働きかけとしてどのようなことを行なっていましたか？あるいは、今後行なう予定ですか？ 【回答：24団体】

2. 泡瀬干潟についてお聞かせください。
 - ① 干潟とはどのように定義される場所だとお考えですか？数値（面積、範囲）等があればご記入ください。具体的なものがなければイメージでもかまいません。 【回答：26団体】
 - ② 干潟にはどのような価値があるとお考えですか？ 【回答：27団体】
 - ③ 埋立及び東部海浜開発事業で泡瀬干潟が保護・保全できるかどうかご意見をお聞かせください。 【保全可能：9団体 保全不可能：17団体】

3. 沖縄市の将来のまちづくりについて、沖縄市は「国際文化観光都市」をかかげています。市の将来のまちづくりについてお聞かせください。
 - ① 沖縄市の課題をあげてください。（例えば、空き店舗率や失業率が沖縄県の二倍を超えていること等） 【回答：25団体】
 - ② 沖縄市の将来像について何が必要だとお考えですか？ 【回答：28団体】
 - ③ 沖縄市の活性化について何が必要だとお考えですか？ 【回答：30団体】

調査票の内容とその回答数(後半)

4. 国・沖縄県が行っている泡瀬地区公有水面埋立事業についてどうお考えですか？賛成ですか？反対ですか？見直すべきとお考えですか？理由をお聞かせ下さい。

【賛成：10団体 反対：13団体 見直し：6団体】

5. 沖縄市が計画している東部海浜開発事業について

- ① 賛成ですか？反対ですか？見直すべきとお考えですか？理由をお聞かせください。

【賛成：10団体 反対：9団体 見直し：10団体】

- ② 東部海浜開発事業に関して賛成と反対が続くとどのような影響が予想されますか？また、影響がある場合の解決策を和解となる見直し案を含めてお聞かせください。

【回答：25団体】

6. その他

- ① 現在、国・沖縄県・沖縄市が公表している以外の情報(調査データなど)をお持ちでしょうか？どちらかに丸をつけてください。

【ある：14団体】

ない ある

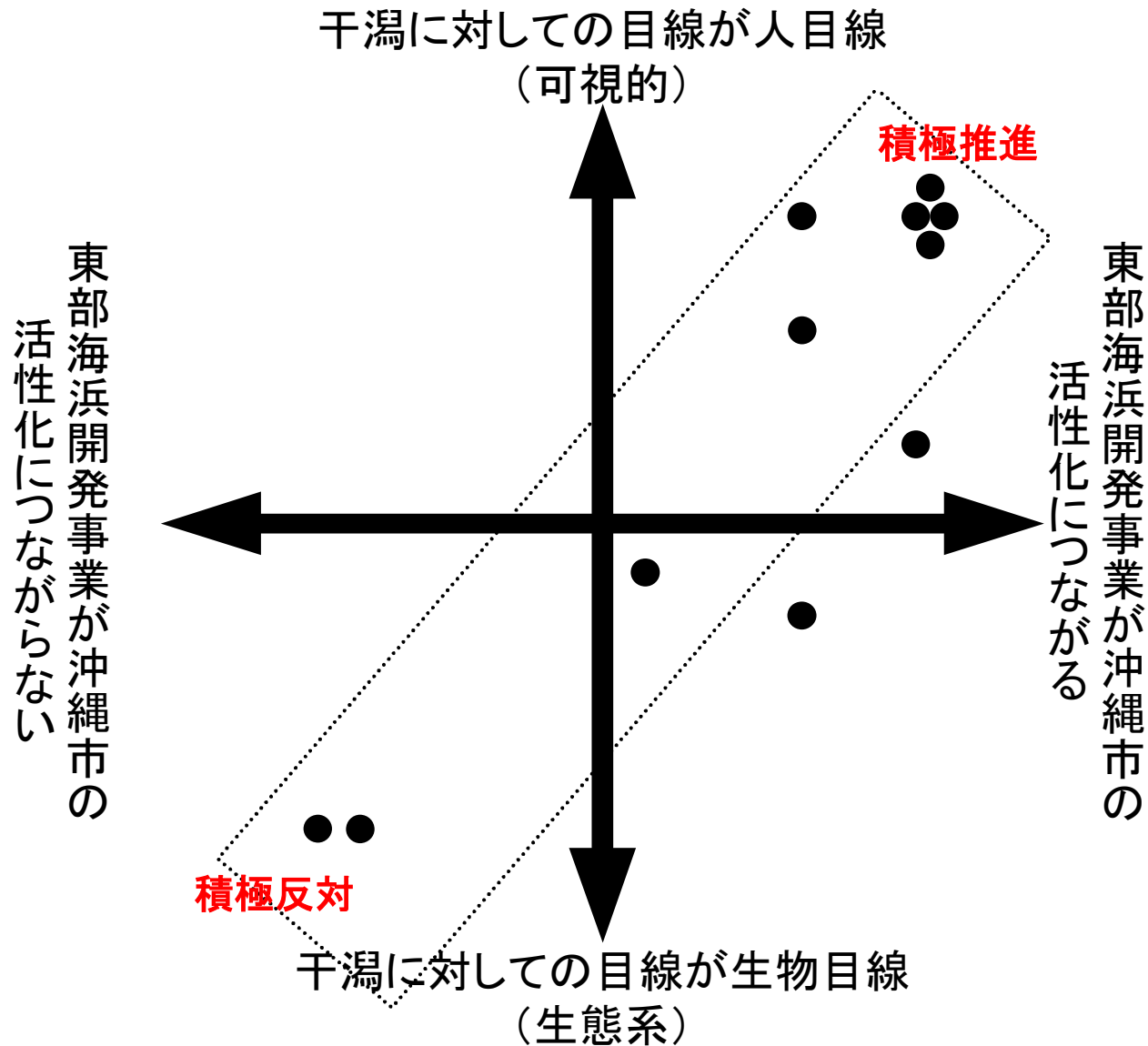
- ② 「ある」場合はどのような内容ですか？お教えてください。

【回答：13団体、30種類】

7. 他にご意見がございましたらご自由にお書きください。

【回答：23団体】

調査票から導き出されたこと



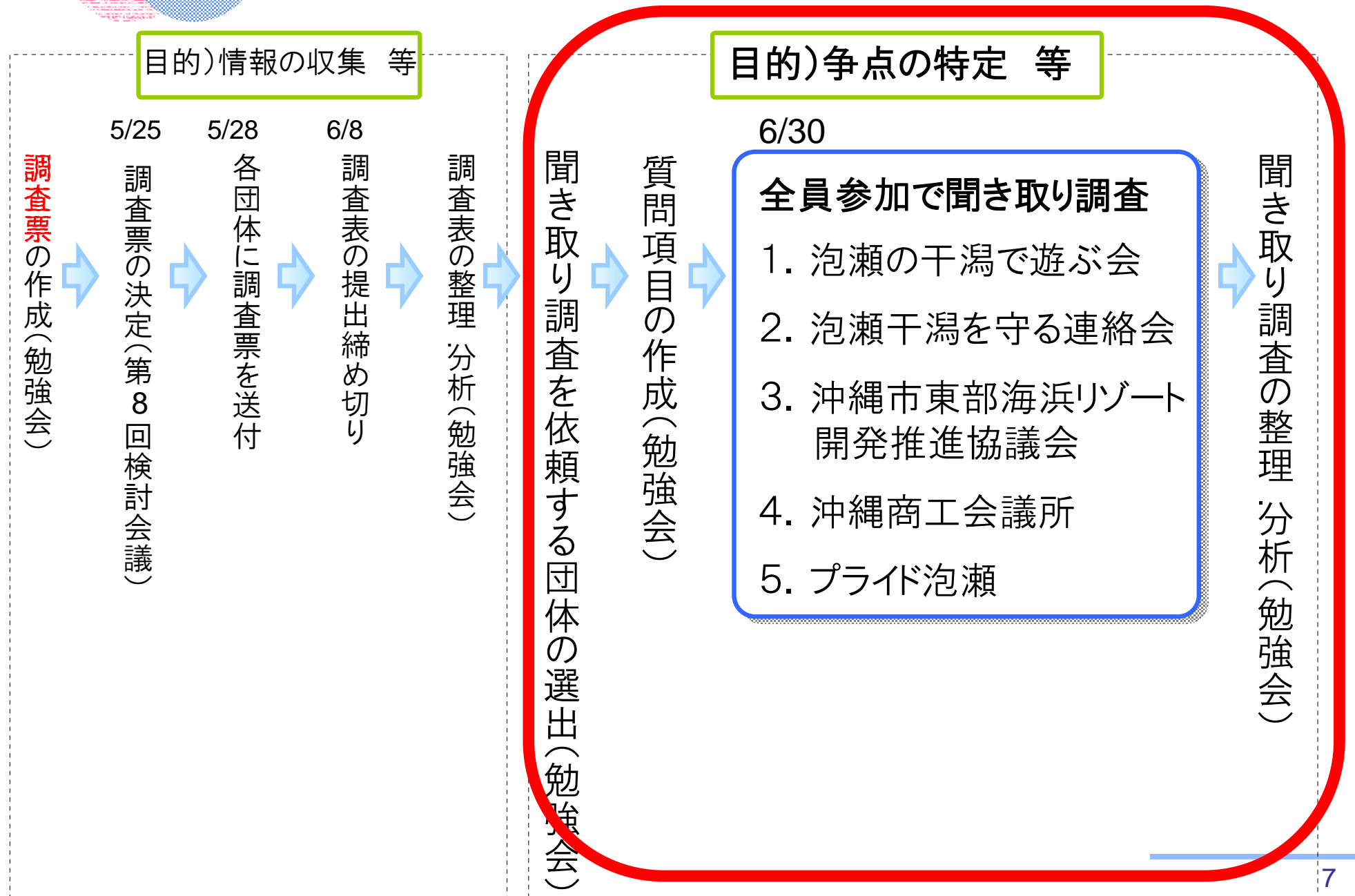
国・沖縄県・沖縄市が公表している以外の情報一覧

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	

19	2005年から実施しているリーフチェックのデータ(魚類、無脊椎動物、底質)3回分
20	サンゴの方形枠調査データ 5箇所分(2005-2007)
21	(1)現在埋め立てが行われている海域において2箇所(スギノキミドリイシ優占海域)
22	(2)現在埋め立てが行われている海域において1箇所(リュウキュウキッカサンゴ優占海域)
23	(3)ヒメマツミドリイシ優占海域2箇所
24	「埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言－泡瀬干潟自然環境調査報告書－」(2007)日本自然保護協会
25	「うまんちゅぬ宝＊泡瀬干潟の自然ガイドブック－泡瀬干潟自然環境調査報告書」【普及版】(2005)泡瀬干潟自然環境調査委員会・日本自然保護協会
26	Important Bird Area in Asia, BirdLife International, 2005
27	「IBA 白書2005」(日本野鳥の会 2006)
28	
29	
30	2003年からの調査活動で蓄積した、膨大な量の調査データ、写真、標本

全30種類(調査票に記入有り)＋6種類(調査票に記載がなかったが、提供していただいたもの)。
36種類の内、公表の了解を取ったもののみ掲載。(平成19年7月13日現在)

経過（聞き取りによる争点の特定化）



聞き取り調査を依頼する団体の選出

選出理由

- ① 泡瀬の干潟で遊ぶ会、泡瀬干潟を守る連絡会、沖縄市東部海浜リゾート開発推進協議会、プライド泡瀬
 - 主な活動の拠点を沖縄市においている。
 - 調査票において、論点が明確に回答されている。
 - 調査票において、組織として回答されている。

- ② 沖縄商工会議所
 - 上記に加えて、沖縄市の経済基盤を支えている中小企業経営者の集まりであり、地域の経営者を代表する組織である。

聞き取り調査時の質問項目

●泡瀬の干潟で遊ぶ会 ●泡瀬干潟を守る連絡会

- ① 提出していただいた調査票の中で、貴団体が強調したい部分について説明をお願いします。
- ② 干潟を守れないことについてお聞かせください。
- ③ 埋立事業を中止して干潟を守った場合の沖縄市の活性化策をお聞かせください。
- ④ 調査票の5-②(東部海浜開発事業に関して賛成と反対が続くとどのような影響が予想されますか？また、影響がある場合の解決策を和解となる見直し案を含めてお聞かせください。)について詳しく教えてください。
- ⑤ この地域の発展や住みよいまちづくりをするために東部海浜開発事業に対する主張に関係なくできることがあれば参加しますか？または提案がありますか？

聞き取り調査時の質問項目

●東部海浜リゾート開発推進協議会 ●プライド泡瀬

- ① 提出していただいた調査票の中で、貴団体が強調したい部分について説明をお願いします。
- ② 平成7年に作成された計画から12年が経過しています。東部海浜開発事業の現計画に対するお考えをお聞かせください。
- ③ 事業の内容を市民によりよく伝えるための方法についてご意見をお聞かせください。
- ④ 調査票の5-②(東部海浜開発事業に関して賛成と反対が続くとどのような影響が予想されますか？また、影響がある場合の解決策を和解となる見直し案を含めてお聞かせください。)について詳しくお聞かせください。
- ⑤ この地域の発展や住みよいまちづくりをするために東部海浜開発事業に対する主張に関係なくできることがあれば参加しますか？または提案がありますか？

聞き取り調査時の質問項目

● 沖縄商工会議所

- ① 貴団体の概要(会員状況、業務内容等)
- ② 沖縄市のまちづくりにおける商工会議所としての役割
- ③ 沖縄市の課題と解決策
- ④ 東部海浜開発事業の必要性
- ⑤ 調査票の5-②(東部海浜開発事業に関して賛成と反対が続くとどのような影響が予想されますか?また、影響がある場合の解決策を和解となる見直し案を含めてお聞かせください。)について詳しくお聞かせください。

聞き取り調査から導き出されたこと

1. 共通点は3点

- ① 自然を守りたいという気持ちはベースにある。
(但し手法と自然のとらえ方は違う)
- ② 対立が続くことのデメリットを認識している。
- ③ 沖縄市の活性化を願っている。(但し手法は違う)

2. 争点は2点

- ① 開発によって干潟を保全できるか否か。
- ② 東部海浜開発事業によって沖縄市の活性化が出来るか否か。